

宅内雨水浸透ます設置検討確認書

■ 次の項目にご回答ください。（必要事項を記入し、該当する□欄にチェックしてください。）
 ■ 排水設備（水洗便所改造）計画確認申請書と一緒に提出してください。

排水設備計画確認
申請書確認番号

| 確認項目・内容 | 回答欄 | |
|---|---|---|
| 1 建築物の所在地 | 横浜市 区 | |
| 2 浸透施設設置判断マップで、「可能地」となっているか | <input checked="" type="checkbox"/> 可能地である | <input type="checkbox"/> 不可地である |
| ☆建築物の所在地が不可地の場合、以下の項目の回答は不要です。 ★建築物の所在地が可能地の場合、宅内雨水浸透ますの設置条件に適合するか検討し、以下の項目にご回答ください。 | | |
| 3 建築物と雨水浸透ます砕石外側との離隔 | <input checked="" type="checkbox"/> 30cm以上ある | <input type="checkbox"/> 30cm以上ない |
| 4 隣接境界及び擁壁等と雨水浸透ます砕石外側との離隔 | | |
| ア 隣地と高低差がない場合 | <input checked="" type="checkbox"/> 30cm以上ある | <input type="checkbox"/> 30cm以上ない |
| イ 高低差2.0m未満の擁壁等がある場合 | 高低差（ ）m | |
| 雨水浸透ます砕石外側と擁壁等の「のり肩」との離隔 | <input checked="" type="checkbox"/> 100cm以上ある | <input type="checkbox"/> 100cm以上ない |
| 雨水浸透ます砕石外側と擁壁等の「のり尻」との離隔 | <input checked="" type="checkbox"/> 30cm以上ある | <input type="checkbox"/> 30cm以上ない |
| ウ 高低差2.0m以上の擁壁等がある場合 | 高低差（ ）m | |
| 雨水浸透ます砕石外側と擁壁等の「のり肩」との離隔 | <input checked="" type="checkbox"/> 高低差の2倍以上の離隔がある | <input type="checkbox"/> 高低差の2倍以上の離隔がない |
| 雨水浸透ます砕石外側と擁壁等の「のり尻」との離隔 | <input checked="" type="checkbox"/> 高低差と同じ距離以上の離隔がある | <input type="checkbox"/> 高低差と同じ距離以上の離隔がない |
| 5 設置場所の排水方式が分流式で、流末の排水先が U字溝 の場合 | | |
| 宅地が道路より40cm以上高くなっているか | <input checked="" type="checkbox"/> 高くなっている | <input type="checkbox"/> 高くない |
| 6 設置場所の排水方式が合流式の場合 | | |
| 合流ますでの落差を排水管径以上とり、汚水の逆流を防止できるか | <input checked="" type="checkbox"/> できる | <input type="checkbox"/> できない |
| 7 宅内雨水浸透ますの設置基準と維持管理の實務を確認し、設置を検討した結果、宅内雨水浸透ますを | <input checked="" type="checkbox"/> 設置します（ ）箇所 | <input type="checkbox"/> 設置しません |
| 上記のとおり、確認しました。 | | |
| 申請者氏名 _____ | | |

＜宅内雨水浸透ますを設置される方へ＞

自署以外の場合は押印をお願いします。

- ① 回答欄の細枠で囲まれた部分にチェックがついた場合は、原則として宅内雨水浸透ますは設置できません。
- ② 宅内雨水浸透ますを設置された方に助成金を交付します。この確認書と一緒に助成金交付申請書をご提出ください。
- ③ 設置の際、掘削して地下水がでたり、建物からの必要な距離がとれないこと等が判明した場合は、宅内雨水浸透ますの設置を中止してください。（設置基準に適合していない場合、助成金は交付されません。）
 また、現地確認時に設置基準を満たしていないことが判明した場合は、宅内雨水ますへの取替等の措置をお願いします。（この場合も助成金は交付されません）
- ④ 宅内雨水浸透ますへの土砂、ごみ及び落ち葉の流入による目づまり等を防止するため、定期的に点検及び清掃に努めてください。